

講演会

ルター縁の町ハレ出身のヘンデル その信仰と音楽

講師：三澤寿喜

東京ルーテルセンター教会（飯田橋）

2017年6月25日（日）15:00～17:00

（入場無料）

主催：日本ルーテル教団 東京分区



2017年＝ルターの宗教改革500年記念年

ルターは晩年、ハレの聖母マリア・マルクト教会で3回説教を行い、この教会には彼のデスマスクも所蔵されている。

1685年にこの町で生まれ、この教会で洗礼を受けたヘンデルは当然のことながらルター派の出身である。しかし、青年期にはオペラ作曲を学ぶためにカトリックの国イタリアで過ごし、その後、イギリスに渡ってからはイギリスに帰化し、英国国教会会員となっている。ドイツ、イタリア、イギリスと渡り歩いた結果、ヘンデルはそれぞれの地域や国の宗教事情に合わせて、ドイツ・プロテスタント、ローマ・カトリック、英国国教会のための宗教曲を多数作曲した。興味深いのは、イギリスに帰化し、晩年は英国国教会会員ともなったヘンデルが、時折、ルターのコーラルを作品中に効果的に採り込んでいることである。故郷を遠く離れながら、ヘンデルの心の中には終生、ハレの教会で親しんだルターのコーラルが鳴り響いていたのではないだろうか。

三澤寿喜：北海道教育大学名誉教授、ヘンデル・フェスティバル・ジャパン主宰
元国際 G. F. ヘンデル協会理事（ドイツ、ハレ）

日本ルーテル教団 東京ルーテルセンター教会 <http://tokyo-lutheran.com/?cat=26>
東京都千代田区富士見 1-2-32 電話 03-3264-1989

～～～アクセス～～～

（会場にはお客様向けの駐車場がありません）

JR 総武線飯田橋駅東口改札、または西口改札より徒歩7～8分。営団地下鉄東西線飯田橋駅A5番出口より徒歩4分。営団地下鉄有楽町線・南北線・都営地下鉄大江戸線飯田橋駅A4番出口より徒歩7分。